コース 番号	コース名	正答
1)	臨床化学検査	集計中
2	ヘモグロビン Al _C 検査	集計中
3	血液ガス検査	正答速報対象外
4	免疫血清検査	正答速報対象外
(5)	血球計数検査	WBC 4.1 RBC 3.96 Hb 12.2 Ht 36.2 PLT 203 (単位略 中央平均値)
6	血液像検査	設問 1:①単球 設問 2:⑤好塩基球 設問 3:③反応性リンパ球 設問 4:②リンパ球 設問 5:③偽ペルゲル核異常 設問 6:⑤分葉核球 設問 7:④巨大血小板 設問 8:⑤骨髄芽球 設問 9:④アウエル小体 設問 10:②急性骨髄性白血病 設問 11:④単球 設問 12:③多染性赤芽球 設問 13:①前赤芽球 設問 14:①マクロファージ 設問 15:⑤形質細胞
7	凝固検査	正答速報対象外
8	便潜血	正答速報対象外
9	尿沈渣検査	設問 1:4.1-A 非糸球体型赤血球 1-B 非糸球体型赤血球

		 設問 2:14 異型細胞(尿路上皮癌細胞疑い)
		設問 3:7 円柱上皮細胞
		設問 3:7 日性工及細胞 設問 4:6 尿細管上皮細胞
		設問 5:27 白血球円柱
		設問 6:45 リン酸アンモニウムマグネシウム結晶
		設問 7:9 細胞質内封入体細胞
		設問 8:53 薬物結晶
	微生物検査	M1 同定: Serratia marcescens
		M2 同定: Streptococcus agalactiae
		M2 感受性 PCG: S
(10)		M2 感受性 EM: R
		M2 感受性 CLDM: R
		M2 感受性 VCM: S
		M3 同定[教育問題]: Granulicatella adiacens
		Nutritionally variant streptococci (NVS)
	微生物塗抹鏡検	設問 1: 準備中
(1)		設問 2: Campylobacter fetus
		設問 3: Trichophyton rubrum
		Trichophyton sp.
	輸血検査	4-6. 消去法(フォトサーベイ)
12)		4-6-1.可能性の高い: [03]抗 c
		4-6-2.否定できない抗体:①[04]抗 E、②[19]抗 Dia
13	病理組織	正答速報対象外
(14)	免疫組織化学	正答速報対象外
	染色	
	細胞診	設問 1:判定区分:HSIL
		推定病変:高度異形成
		設問 2:判定区分:良性
		推定病変:Pneumocystis jirovecii
(15)		(ニューモシスチス・イロベチィ)
10		設問 3:判定区分:悪性
		推定病変:小細胞癌
		設問 4:判定区分:悪性
		推定病変:尿路上皮癌
		設問 5:判定区分:悪性
<u> </u>	1	

		推定病変:乳頭癌
		設問 6:判定区分:悪性
		推定病変:悪性リンパ腫
		設問 7:判定区分:悪性
		推定病変:腺癌(印環細胞癌)
		設問 8:判定区分:悪性
		推定病変:扁平上皮癌
	生理機能検査	設問 1: 5 アーチファクト
		設問 2: 2 上室期外収縮(心室内変行伝導)の2段脈
		設問 3:2 心筋梗塞(左前下行枝病変) 発症後 3ヵ月後
		設問 4: 1 急性心筋梗塞 右冠動脈病変
		設問 5: 5 頻脈性心房細動
		設問 6: 3 完全右脚ブロック+上室期外収縮
		設問 7: 5 非伝導性上室期外収縮
		設問 8: 1 波形①は最大吸気位にてプラトーに達していないた
		め再測定が必要である。
<u>16</u>)		設問 9: 3 最後まで呼出が出来ていないため、最後まで吐きき
(10)		るようにする。
		設問 10: 1 責任病変は左前下行枝である。
		設問 11: 3 前尖の逸脱による僧帽弁逆流である。
		設問 12: 1 肝門部領域胆管癌
		設問 13: 2 急性虫垂炎(カタル性~蜂窩織炎性)
		設問 14: 3 B-D
		設問 15: 4 腓骨静脈
		設問 16: 3 前頭部に棘徐波複合を認める。
		設問 17: 4 電極が絡んで危険なので、検査を中断し電極を患
		者から取り外す。